



代っ子通信

令和6年10月23日

<第30号>

校長 平塚智康

6年生 緑の生活体験合宿

10月3日（木）～4日（金）の2日間、6年生の緑の生活体験合宿が小松市の「里山自然学校大杉の里」で行われました。合宿のねらいは、日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化等に関心を持ち、集団生活の在り方について考えたり、共に協力しあったりすることです。

雨の2日間でしたが、これも自然体験の一環。室内での木工工作、小雨の中でのレインラリー、館内きもだめし、いわなさばき、カレー作り等、子どもたちは様々な体験を通して、社会性や協力・協働について学びました。



<木工工作～写真立て作り～>



<いわなさばき>



<館内きもだめし>



<カレー作り～かまどでごはん炊き～>

6の1 〇〇 〇〇

わたしはこの体験で、みんなで協力して集合するには声をかけあうことが大切だと思いました。特に班長の方はみんなにならぶように声をかけたり、食事係の方はほかの食事係の人を探して「もうそろそろ部屋出た方がいいよ」と声をかけてくれて、準備に遅れずいけたので良かったです。イワナつかみでは、自分で魚をさばいて食べたのが初めてだったのでかわいそうでした。命をいただく大切さを学べて良かったです。

6の2 〇〇 〇〇

自然の中でウォークラリーをして気持ちよく感じました。なぜなら風がすずしくとても快く楽しむことができたからです。イワナつかみをしたことで、命の大切さと食べ物の大切さを理解することができました。なぜなら生きていた魚を自分で殺したことにより魚にも命があることを改めて理解したからです。また、友達とたくさん話したり、遊んだりして絆を深めることができました。みんなが一緒にやろうとさそってくれて、みんなとワイワイと楽しむことができました。

6の3 〇〇 〇〇

自然体験学習をして、時間を守ることはとても大切だし、時間を守れないとたくさんの人に迷惑がかかることがわかりました。なので、今までけっこうおくらせていたけど、最近はちゃんと時間を守って場所に行くようにしています。友達と協力してカレーを作ったり、お部屋にとまったりすることで、より仲を深めることができました。

6年生親子行事 ～九谷焼絵付け体験～

10月18日（金）、6年生の「非行被害防止講座」と親子行事「親子で楽しもう！九谷焼の絵付け体験&伝統文化クイズ」が行われました。

親子行事では、加賀市が全国に誇る伝統文化である九谷焼の絵付けを親子で体験し、親子や保護者同士の交流を深め、楽しい時間を過ごすことができました。さすが6年生、すてきな作品がたくさんありました。一生残る記念になりますね。焼き上がりが楽しみです。

親子行事に際し、6年学年委員長の田中さん、副委員長の横谷さんはじめ、学年委員の皆様には準備・運営・片付け等お世話いただきありがとうございました。また、九谷満月様には、材料の準備や絵付け指導等、地元の山代小のためにと様々な便宜を図っていただきました。感謝申し上げます。

